



研究テーマ

地域包括ケアシステム

電子カルテシステム開発

地域医療構想

研究概要



鈴木 斎王

すずき むねおう
医学部附属病院
地域医療連携センター
センター長

病院教授

キーワード

医療連携、医療者教育、医療者間コミュニケーション、電子カルテ、地域医療ネットワーク、診療情報管理

特許情報・
共同研究・
応用分野など

診療情報管理士
医療情報技師
医療情報技師指導者
個人情報保護責任者(CPO)

地域に医療をよりスムーズに提供するための情報連携や医療者教育の方法、コミュニケーションを活発にする方法などを研究している。

医師、看護師などの医療スタッフが医療に専念できるためにも、病院情報システム(電子カルテ)の利用しやすさを向上させるための研究開発を行っている。また、宮崎で行われている地域医療ネットワーク「はにわネット」をより活発に利用していただくための活動をしている。昨年より、クリニカルパスをオントロジーを用いて更に詳細にかつ分かりやすく表現する方法を研究している。

(1)地域医療連携

患者の包括ケアのための連携や医療情報の連携のための手段や医療者教育。

(2)オントロジーを用いたクリニカルパス(医療行為)の表現方法

オントロジーを用い、これまでのクリニカルパス(医療行為)には表現されていなかった、検査の目的や診察の意義を詳細かつ分かりやすく表現する方法を研究している。

(3)クリニカルパス、電子カルテを利用した専門職教育システムの開発

実際に診療が行われた症例の情報を匿名化し、疑似体験教育教材として利用するシステムを開発している。医療現場での安全管理教育や病院経営分析教育などへの利用が期待されている。

(4)地域医療構想

宮崎県の医療・介護の供給状況を把握・情報収集し、宮崎県下の医療機関や介護施設の機能分化や人材配置について、医師会、県に助言を行っている。

ホームページ

技術相談に応じられる関連分野

メッセージ